

人口のうごき	
2月1日現在	推計(前月比)
人口	75,176 (122減)
男	37,904 (47減)
女	37,272 (75減)
世帯数	34,646 (49減)

第6回 狛江市市民意識調査

今回の調査は、平成11年度に行う狛江市基本計画の改定にともない、多様化する市民意識と要望を的確に把握し、今後のまちづくりを推進していくことを目的に実施したものです。

調査の方法

市内在住で、満20歳以上の市民2,500人を住民基本台帳による単純無作為抽出法により、郵送(はがき督促一回)で、平成10年10月27日から11月10日の期間で実施しました。有効回答数は1,452通(58.1%)でした。

調査の項目

①暮らしと満足度②市政への関心③健康と福祉④防災対策⑤情報公開⑥買い物動向⑦高齢社会⑧ごみ・環境⑨「男女平等」・少子化⑩近所づきあい⑪生涯学習の11項目です。

結果概要を報告します

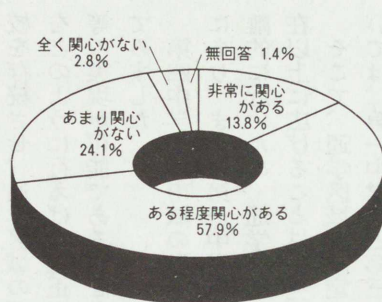
主な調査結果

暮らしと満足度

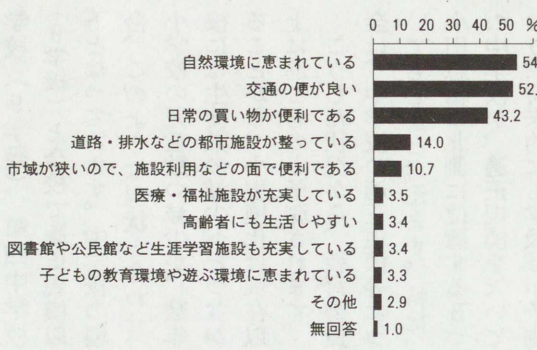
現在の暮らしの満足度を尋ねたところ、ほぼ6割の方が肯定的評価で、不満を感じている方は17%程でした。住み良いと感じている人に、その理由を2つまで挙げてもらったところ、「自然環境に恵まれている」(54%)と「交通の便が良い」(52.5%)の2つが過半数となっており、続いて「日常の買い物便利である」(43.2%)でした。一方低率であったのは、「子どもの教育環境や遊ぶ環境に恵まれている」(3.3%)、「高齢者にも生活しやすい」(3.4%)、同率で「図書館や公民館など生涯学習施設も充実している」であり、次に「医療・福祉施設が充実している」(3.5%)でした。生活環境満足度は、満足しているものが、「下水道の整備」(89.5%)、「緑の保全や自然環境」(80.8%)であり、不満足とするものは「市政の透明度」(53.2%)や「市の行政改革」(52.2%)等でした。また定住希望者が4人中3人を超え、転

市政への関心

市政の関心度は、7割を超す71.7%の方が関心派というところになり、3割近い26.9%の方が無関心派という結果となりました。関心派は年代が高くなるほど増え「ずっと住むつもり」の人が多いこともわかりました。市政に関心がない理由としては、「忙しくて市政のことなど考えるひまがないから」(37.3%)が一番多く、続いて「市政は難しくよくわからないから」(29.4%)となっています。

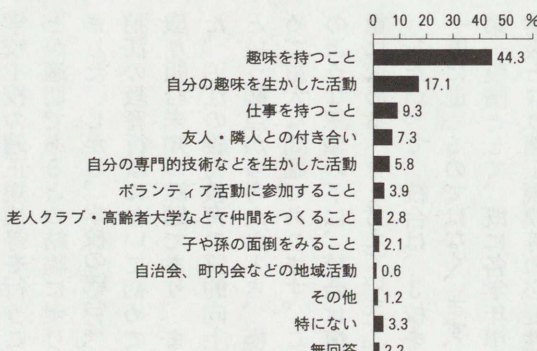


出希望者は1割弱となっており、なお、定住派は年代を重ねるとともに増えていることもわかりました。



高齢社会

老後の生活の生きがいは何に求めたいかとの問いに、4割を超えた圧倒的多数の人が、「趣味を持つこと」(44.3%)と答えています。2番目も「自分の趣味を生かした活動」(17.1%)で、このことから6割を超す人の生きがいは趣味がらみということになります。そのほかで比較的多いのは「仕事を持つこと」

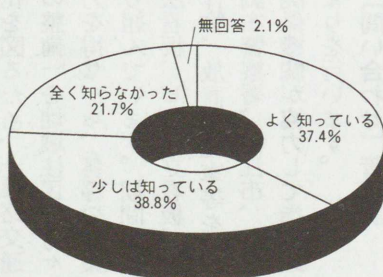


に強いまちづくり」(27.6%)と「緑道など自然環境の整備」(24.8%)なども上位となっています。



ごみ・環境

市が実施しているごみ減への取り組みについて、「良く知っている」と「少しは知っている」は程度の違いはあるものの、両方をあわせると76.2%となっています。環境改善のために日ごろ心掛けている生活習慣は、「調理くずなどは水きりネットなどを使って処理している」(75.3%)が1番で、「使用済みの食用油などは排水口に流さない」(64.7%)、「使わない電気器具のスイッチをこまめに消す」(50.5%)と続きました。反面「しない」が多いのは、「不用品を交換したり、譲ったり、バザーに出している」(47.7%)と「買い物袋を持参する」(45.5%)でした。



調査に際して、多くの方にご協力をいただき、ありがとうございました。調査結果は貴重な意見として、市政に生かしていきます。また報告書は、図書館、各地域センター、各児童館、市役所4階企画広報課で閲覧することが出来ます。

小・中学校適正規模等 最終まとめ



伯江市教育委員会では、平成9年2月4日に伯江市立小・中学校の適正規模等検討委員会から出された「伯江市立小・中学校の適正規模とその維持に関する具体的な方策について」の答申を検討してきました。ここに「最終のまとめ」として、教育委員会の考え方がまとまりましたので、その内容の要旨を皆さんにお知らせします。

なお、答申の内容および中間のまとめについては、平成10年10月1日号の「広報こまえ」をご覧ください。

適正規模等の改善が必要とされる学校

■小学校

平成10年5月1日現在の市立小学校の児童数を答申の適正な規模と考えられる小学校の学級数に照らしてみると、第二小学校(8学級)、第四小学校(6学級)、第七小学校(11学級)の3校の改善が必要となります。

また、最新の児童・生徒数の推計によると、第四小学校は平成15年度まで継続して、各学年とも単学級となっています。第二小学校については、平成10年度以降も漸減し、平成15年度で各学年とも単学級となる見込みです。また、第七小学校は、今後11学級から12学級で推移すると見込まれています。その他の5校については、平成15年度

それは、第四小学校の通学区域の大部分が第八小学校と接しており、通学区域が都道等の幹線道路で分断されていないことから、児童の交通安全の面から好ましいと考えます。

次に、統合を行うに当たって、新しい学校をどこに設置するかという課題ですが、両校とも閉校したうえで、新たな学校を設置するという方法が適切と考えますが、現実には困難です。

そこで、新しい学校は、適正配置あるいは児童の通学距離等を考え、統合後の通学区域のほぼ中央に位置する第八小学校の施設を使用していくことが望ましいと考えています。

■第二小学校の適正規模等について

第二小学校については、第七小学校と統合し、通学区域は現在の両校の通学区域を合わせた区域が適当と考えます。

第七小学校については、本年の5月1日現在で、既に適正規模を欠いており、将来的にも12学級を維持することが可能とない状況にあります。したがって、第二小学校と第七小学校とが統合することにより2校の適正化が実現できることとなります。

次に、統合後の新しい学校の設置については、第七小学校の施設の使用が考えられますが、この問題は、最終的には学校関係者や関係住民との協議に委ねることが望ましいと考えます。

■第四小学校の適正規模等について

第四小学校と統合を行う相手校については、第八小学校が適当であると考えます。また、新しい通学区域は、現在の第四小学校と第八小学校の通学区域を合わせた区域とします。

■中学校

中学校では、昨年の5月1日現在で第一中学校(10学級)、第二中学校(11学級)、第三中

学校(9学級)、第四中学校(9学級)と全校で適正規模以下となっています。中学校の場合、このような現状と合わせ、小学校の児童数の減少が、数年後には生徒数の減少へとつながることから、小規模化は現在以上に進むものと予測されます。

こうした状況から、教育委員会は、中学校の適正規模等についても必要と考えます。特に、小田急線の北側に位置する3つの中学校が、適正規模を欠いており、将来的にも学級減が予測されていることから、この3中学校の通学区域を再編し、1校減じて2校とすることが適当と考えます。

このようなことから、どの学校を存続させ、通学区域の再編をどのように行えば、適正規模等の実現が可能であるかを考えてみました。

第四中学校は市域の最も北部にあり、また、第一中学校と距離的に近いので、通学区域を現在以上に広げることが困難です。そこで、通学区域の設定については、第一中学校と第三中学校が将来的にも適正規模を維持していくことが可能となるようにするために、中学校においては、全校にまたがる通学区域の見直しが必要になると考えます。

以上のことから、第一中学校と第四中学校の2校を統合し、併せて市域全体の通学区域の再編を考慮し、新しい中学校は第一中学校の施設を使用することが望ましいと考えます。

統合の進め方

これまで述べてきたように、教育委員会は、小学校2校、中

学校1校の適正規模等を行うことが適切であるとの結論に至りました。しかし、学校の統合は、伯江の教育行政において初めて取り組む未知の課題であり、また、伯江の義務教育の質的向上という観点から考えたとき、極めて重大な問題であります。このような認識の下に、統合は慎重に進めるべきと考えています。

したがって、統合は、3校を一度に進めるのではなく、まず、第一段階として、既に各学年単学級となり適正規模等の必要性が最も高いと考えられる第四小学校と第八小学校の統合を進め、将来的には順次、第二小学校と第七小学校、さらに第一中学校と第四中学校の統合を進めることが必要と考えます。

心身障害学級の配置について

伯江市の心身障害学級は、小学校では固定学級として、第一小学校の「いずみ学級」と第七小学校の「えのき学級」があります。また、通級学級として、第二小学校に「ふたば学級」が設置されています。

このうち固定の心身障害学級の配置については、第一小学校は市域全体の中心に近い場所に設置されていますが、第七小学校は市域の北部に位置しており、配置としては北部寄りに偏在しています。

小学校の心身障害学級の適正配置は、南部地域に設置されていないことを考慮し、既存学級の南部地域への移設換えなども視野に入れながら、関係者とも十分協議していくことが重要と考えます。

次に、中学校の状況は、第一中学校に「一組」と「二組」が設置されており、位置としては、市域全体のやや北部寄りとなっていますが、第一中学校が適当と考えます。

おわりに

答申に対する教育委員会の考えは、以上のとおりですが、中学校の適正配置について、少し付け加えておきます。

それは、中学校の適正配置、通学区域の再編について大変苦慮したところではありますが、その原因に第三中学校の位置的な問題がありました。第三中学校の位置は、第二中学校の通学区域に近接しており、第三中学校の通学区域をどのように設定しても、学校の位置は通学区域の端となり、生徒の通学上の問題が残るからです。また、小田急線複々線化に伴い校地が狭くなるなど、学校としての教育環境は必ずしも良好とは言えない状況にあります。

策定中の「緑の基本計画」へのご意見を

平成9年度より、「緑の基本計画策定委員会」を中心に、市民アンケート等を取り入れ緑の基本計画を策定中です。

その中で今回基本計画の概要がまとまりつつありますが、将来に向けての計画であるためより多くの市民の皆さんのご意見を取り入れ実現できる計画としていきたいと思っています。

策定中の計画の概要リーフレットを各公共施設・自治会等に配付します。数多くのご意見を郵便・FAX等でお寄せください。

〔問い合わせ〕環境改善課 FAX 343016870。

環境間 は環月 月路備 3道整

交通事故の防止と交通の円滑化を図るため、「道路交通環境の整備」を地域住民の方々の協力を得ながら、各種の対策に取り組んでいます。期間中は、違法看板、ビラ、立看板、路上工作物、放置自転車等を重点に、調布警察署、伯江市、その他の関係機関が協力して指導取り締まりを行います。

〔問い合わせ〕管理課。

税の申告はお済みですか

市・都民税の申告と所得税の確定申告書の提出期限は3月15日(月)までです。期限間際になると窓口が大変混雑します。早めに申告を済ませてください。

市・都民税の申告は市役所で、所得税の確定申告は税務署で受け付けますが、記入済の確定申告書は、市役所でも預かります。

提出した確定申告書に誤りがあったときは

▽3月15日以前
当初申告書と印鑑を持参し3月15日までに訂正申告書を提出してください。

▽3月16日以後
納付税額が減少する場合は「更正の請求書」を、納付税額が増加する場合は「修正申告書」を提出してください。

■納税は期限内に
所得税の納期限は3月15日(月)です。納期限を過ぎますと延滞税がかかりますので、お近くの金融機関で期限内に納税を済ませてください。

■納税は口座振替で
納税には、口座振替が便利で確実です。新規に口座振替を希望される方は、金融機関または税務署に「預貯金口座振替依頼書」を提出してください。

※市役所、税務署とも、自動車での来場はご遠慮ください。

(問い合わせ)市・都民税は課税課、所得税は武蔵府中税務署
☎042-1362-4711。

行政けいじばん

固定資産課税台帳の縦覧期間の変更および資産明細書、納税通知書の発送予定について

本来3月1日から20日までが固定資産課税台帳の縦覧の期間ですが、引き続き地価下落を考慮し、土地評価額の見直しを行ったため、4月1日(木)から20日(火)までを予定しています。

この縦覧に合わせて、本年1月1日現在に狛江市に土地と家屋を所有し、固定資産税が課税される方に、その内容を「固定資産明細書」としてお知らせする予定です。本年より明細書の形態を変更し、内容をより詳細に分かりやすくするため、「土地・家屋名寄帳」と同じ内容にする予定です。

また、納税通知書については5月上旬に発送する予定です。

(問い合わせ)課税課。

■軽自動車・バイクの廃車の手続きはお済みですか

軽自動車税は、毎年4月1日に、使用の有無にかかわらず登録上の所有者に課税されます。

現在所有していない方、廃車または名義変更の手続きをしていない方は、3月31日までに手続きを済ませてください。

なお、手続きの受付窓口は軽自動車の種類により異なります。

(問い合わせ)課税課。

①老人福祉手当・東京都重度心身障害者手当受給者へおむつ代を助成

②老人福祉手当受給者③東京都重度心身障害者手当受給者で常時おむつを使用している方に、月額5,000円を限度におむつ代を助成します(入院・在宅いずれも可)。申請は福祉総合相談窓口で受け付けます。

(問い合わせ)在宅福祉課。

■訓練施設通所児補助金
地方公共団体の補助を受けている私立心身障害児通所訓練施設に通う児童の保護者の負担軽減補助金を交付します。今回は、平成10年度下期分です。

(金額)児童一人につき月額6,000円まで

(申請方法)市内に通所している方は施設で、その他の方は福祉総合相談窓口で申請用紙を配布

車種		受付窓口
第一種(50cc以下)	第二種(90cc以下)	
原動機付自転車	第一種(125cc以下)	市役所課税課庶務係
ミニカー(50cc以下の三・四輪)	農耕用	
小型特殊自動車	その他	市役所課税課庶務係
軽自動車	軽四輪乗用	
軽四輪貨物(自家用)	軽四輪貨物(営業用)	東京陸運支局多摩自動車検査登録事務所 ☎042-1523-2455
軽二輪	軽二輪	
二輪の小型自動車		

3月の市民相談

相談名	開催日と時間	相談員	申し込み等
法律相談	毎週月・木曜日 午前9時～正午	弁護士	電話予約制。相談日の1週間前から市民生活課で受け付け。
カウンセリング・心の相談	3日・10日・24日の各水曜日 午前9時～正午	カウンセラー	
住宅相談	10日・24日の各水曜日 午後1時～4時	建築士	午後1時から市民生活課で受け付け。定員6人。
交通事故相談	2日・16日の各火曜日 午後1時～4時	交通事故相談員	
不動産取引相談	12日(金) 午後1時～4時	宅地建物取引業協会	会場は同支部(調布市小島町1-34-1エクレール調布3階 ☎0424-88-5550)
登記相談	8日(月) 午後1時～4時	司法書士会調布支部	
人権身の上相談	18日(木) 午後1時～4時	人権擁護委員	市民生活課で受け付け
行政相談	19日(金) 午後1時～4時	行政相談委員	
土地家屋調査測量登記相談	25日(木) 午後1時～4時	土地家屋調査士会	市民生活課で受け付け
相続等暮らしの書類作成相談	26日(金) 午後1時～4時	行政書士会調布支部	
税務相談	毎週木曜日 午後1時～4時	東京税理士会支部 武蔵府中支部	直接第2市民相談室(市役所2階)へ。
消費生活相談	毎週月曜日 午前9時～午後4時 17日(水) 午後1時30分～4時	消費生活相談員	
経営相談	18日(木) 午後1時30分～4時30分	商工会経営指導員	直接2階第1市民相談室
パートタイマー職業相談	17日(水) 午後1時30分～4時	府中公共職業安定所	
高齢者しごと相談	9日・23日の各火曜日 午後1時30分～3時30分	稲城高齢者就業相談所	直接2階第1市民相談室
更生保護相談	17日(水) 午前10時～午後3時	保護司	
難病者相談	9日(火) 午前9時～11時	難病者相談員	社会福祉課で受け付け
聴覚障害者相談	10日・24日の各水曜日 午前9時～正午	手話通訳士	
児童相談	毎週木曜日 午前9時～正午	児童福祉司	市教育相談室(第二小学校内)へ。幼児から中学生 ☎3430-1411
母子・女性相談	月～金 午前9時～午後4時	母子相談員	
教育相談	月～金 午前9時～午後4時30分	教育相談員	直接保険年金課へ。
親と子の電話相談	月～金 午前9時～午後4時30分	教育相談員	
年金相談	月・金曜日 午前9時30分～午後4時30分	年金相談員	社会福祉協議会(あいとぴあセンター内)で受け付け
心配ごと相談	毎週水曜日 午後1時～3時	心配ごと相談員	
高齢者就業相談	第2・3木曜日・26日(金) 午後2時～4時	狛江市シルバー人材センター 電話予約制 ☎3488-6735	収納課(市役所2階8番窓口)
市税納税相談	月～金 午前8時30分～午後5時	収納課	

市長コラム 30



来年度狛江市の基本計画を改定します。その準備作業として実施した市民意識調査の結果が、このほ

どまとまったので今回の広報でお知らせします。

市民の皆さんが、狛江というまちについて、身近な環境や生活の利便性を評価する一

方、透明性をはじめ行政のあり方については不満を持っているなど、興味深く拝見しました。そして設問の最後の自由記入

市民意識調査の報告書を読んで

ながら、市政にたいする期待、批判、意見を真剣に書き綴っているのです。

私は、市民が主人公の市政、市民と行政との協働を進めるまちづくりをめざしてきました。その実現には、まず私たち市役所の中の発想の転換と努力が不

可欠ですが、市民の皆さんにも「市に何をしてもらえるのか」だけでなく「狛江のために何ができるのか」を一緒に考えていただくこと、そのために市政に関心を持っていただくことが、必要だと考えてきました。そして今度の自由記入欄の質量とも

狛江市長 矢野 雅也

向へ確実に向かっていくと励まされています。

意識調査に寄せられたご意見を真摯に受けとめ、これからの市政運営に生かしてまいります。

健康と衛生

Health 健康診査

3・4カ月児健康診査

〔日時〕 3月10日(水)受付時間は午後1時5分～1時30分〔会場〕 あいとびあセンター〔対象〕 平成10年11月生まれの乳児〔持ち物〕 母子健康手帳・問診票・保険証
〔問い合わせ〕 健康課 ☎ 34881181。

3歳児健康診査

〔日時〕 3月18日(木)受付時間は午後1時5分～1時30分〔会場〕 あいとびあセンター〔対象〕 平成8年2月生まれの幼児〔持ち物〕 母子健康手帳・問診票・目と耳のアンケート・尿・保険証
〔問い合わせ〕 健康課 ☎ 34881181。

Health 教室

リハビリ教室

疾病や老化などで心身の機能が低下している方に、日常生活が自立できるように指導・助言を行います。

〔日時〕 3月3日(水)午前10時～正午〔会場〕 あいとびあセンター
〔問い合わせ〕 健康課 ☎ 34881181。

犬の飼育方教室

〔日時〕 3月5日(金)午後1時30分～3時〔講師〕 東京都動物保健相談センター多摩東支所獣医師〔会場〕 粕江調布保健所〔定員〕 先着50人〔費用〕 無料
※当日、犬は連れてこないでください。

〔申し込み・問い合わせ〕 粕江調布保健所 ☎ 0424-8412123へ。

Health 講座

粕江市医師会市民講座

〔日時〕 3月13日(土)午後2時30分～4時30分(2時間開場)〔会場〕 エコルマホール(入場無料)〔テーマ〕 「乳幼児のこころの世界」〔講師〕 渡辺久子さん(慶応義塾大学講師・世界乳幼児精神保健学会副会長)
〔問い合わせ〕 粕江市医師会 ☎ 3488-22267。

Health 健康相談

フロアー健康相談

家庭での健康管理に役立てるため、保健婦・栄養士が心身の健康に関する相談に応じます。自分の健康を見直したい方や、心配な方は、気軽に相談してください。

〔日時〕 3月5日(金)・19日(金)午前9時30分～11時30分〔会場〕 あいとびあセンター
〔問い合わせ〕 健康課 ☎ 34881181。

粕江市医師会無料健康相談

〔日時〕 3月18日(木)午後1時30分～2時30分〔会場〕 医師会事務所(あいとびあセンター2階)〔科目〕 内科・外科
〔問い合わせ〕 粕江市医師会事務局 ☎ 3488-22267。

心の相談

心の健康に関する悩み、心配をお持ちの本人、家族等の方に専門医と保健婦が相談を受けます。

〔日時〕 第1・3火曜日午後2時～4時(電話予約)〔会場〕 粕江市健康相談所
〔問い合わせ〕 粕江調布保健所 ☎ 0424-8412123。

休日診療

〔会場〕 あいとびあセンター
〔診療日〕 7日・14日・21日・22日・28日
〔受付時間〕 午前9時～11時30分・午後1時～4時30分
〔休日の問い合わせ〕

休日応急診療所

☎ 3488-9121
○休日歯科応急診療所
☎ 3488-9171

休日診療薬局

☎ 3488-11519
○夜間診療は東京消防庁テレホンサービス
☎ 042-521-2323

催し

ご案内

文化のつどい「つどい寄席」

落語を聞いて、楽しいひとときを過ごしませんか。

〔日時〕 3月12日(金)午後6時30分開演(15分前から開場)、7時30分終了予定〔会場〕 中央公民館〔出演〕 初音家左橋さん(真打ち)ほか〔入場料〕 無料〔定員〕 80人(定員になり次第終了)

〔申し込み・問い合わせ〕 入場整理券を3月3日(水)午前9時から中央公民館窓口で配布 ☎ 3488-4411へ。

市内中学校技術作品展

市内中学校の技術科の授業の成果をご覧ください。

〔期間〕 3月1日(月)～15日(月)(土・日を除く。15日は午前中)
〔会場〕 市役所2階ロビー
〔問い合わせ〕 指導室。

春休み親子水道施設見学会

〔募集対象および人員〕 都営水道を使用している地域の新小学4年生(兄弟姉妹同行可)とその保護者400人

〔応募方法〕 往復はがきの往信用はがきの裏に、①希望コース②出発地③希望見学日④参加者全員の住所、氏名、年齢⑤代表者の電話番号を記入し、返信用はがきには、代表者の住所、氏

名、郵便番号を記入してください。申し込み可能人数は、一組につき最高4人までです。
〔締め切り〕 3月10日(水)消印有効。

コース	見学場所	出発・解散地	実施日	人数
A	小河内貯水池・奥多摩水と緑のふれあい館→東村山浄水場	立川駅北口	3月26日(金)	100人
B	利根大堰→(さきたま風土記の丘)→朝霞浄水場	池袋駅西口	3月26日(金)	100人
C	金町浄水場→(水元公園)→水質センター→東京都水道歴史館	東京都庁歴史館(解散)	3月29日(月)	100人
D	三郷浄水場→(葛西臨海公園)→虹の下水道館(下水道局)→東京都水の科学館	東京都庁科学館(解散)	3月30日(火)	100人

出発は午前9時ごろ、解散は午後5時ごろの予定。
昼食湯茶は各自持参。雨天決行。応募者多数の場合は抽選。
〔申し込み・問い合わせ〕 〒113-0033文京区本郷2-17-1東京都水道歴史館内見学会 ☎ 5802-19040へ。

■第三育成委員会・バス見学会
春休みの一日を「しながわ水族館と科学技術館」で楽しみましょう。親子で参加ください。
〔日時〕 3月29日(月)午前8時30分市役所バス車庫前集合・出発午後4時30分帰着〔交通〕 市庁用バス〔対象〕 小・中学生〔定員〕 先着30人〔持ち物〕 弁当・水筒・エチケット袋(参加費)無料
〔申し込み・問い合わせ〕 国井 ☎ 3489-0883へ。

デイサービスに関心があっても、利用するまでに踏み切れない方や家族の方、気軽に参加してみませんか。

〔日時〕 3月8日(月)午後12時30分～2時30分、9日(火)・10日(水)午前10時～正午〔対象〕 デイサービスの利用希望者およびその家族、その他高齢者福祉に関心のある方〔内容〕 施設概要説明、プログラム見学等〔会場〕 あいとびあセンター〔定員〕 毎回5人
〔申し込み・問い合わせ〕 電話で、あいとびあ高齢者住宅サービスセンター ☎ 5497-10820へ。

■第四育成委員会・第三回紙飛行機を作って飛ばそう
春休みの一日、紙飛行機を広い場所では飛ばしませんか。
〔日時〕 3月26日(金)午前9時30分市役所バス車庫前集合、午後3時帰着〔定員〕 先着30人〔会場〕 武蔵野中央公園〔参加費〕 無料(2機目は実費300円)
〔持ち物〕 弁当・水筒・お手ふき(雨天中止)
〔申し込み・問い合わせ〕 第四育成委員会・楳取 ☎ 3430-2965へ。



「戦争と粕江の子どもたち」のかみしばい発表会

皆さんは、戦争で粕江の小学校が焼けてしまったことを知っていますか。

昭和20年5月25日の夜半に空襲を受けて、粕江国民学校(粕江第一小学校)が焼失するなどの被害があり、多くの人々が不安と苦しみを感しました。市ではこうした悲惨な事実を風化することなく、後世に伝えていくため、この学校が焼失したことを中心に、当時の子ども

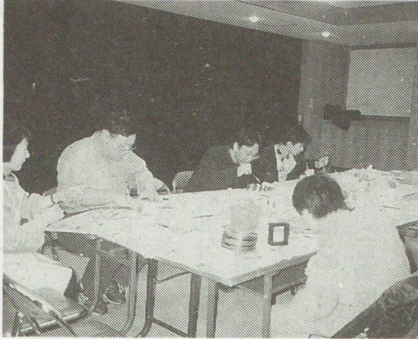
たちの遊びや生活等をまとめたかみしばいを作成しました。そこで、市民の皆さんに平和について考え、平和の尊さを理解してもらう機会の一つとして、このかみしばいの発表会を中心に、当時の食生活の一つである「すいとん」の試食、戦時中の資料の展示を行います。

〔日時〕 3月13日(土)午後2時～3時30分〔会場〕 粕江第一小学校
〔問い合わせ〕 市民生活課。

教室

■「猫」絵紙教室

青年教室では、自己表現活動の一環として、絵紙教室を行っています。



※介護されている方、関心のある方の参加をお待ちしています。
〔申し込み・問い合わせ〕3月19日(金)までに高齢者デイサービスセンターこまえ苑 ☎3489-2404 へ。

■あいとびあ高齢者在宅サービスセンター家庭介護教室「高齢者の暮らしに彩りを音楽療法」

どうしても単調になりやすい高齢者の生活に少しでも彩りを加える方法として、生活の中の音楽(療法)で行います。
〔対象〕高齢者の家族や介護にかかわっている方、または、音楽療法に関心のある方〔日時〕3月12日(金)午後2時～4時〔会場〕あいとびあセンター〔講師〕舟越映子さん(音楽療法士)〔定員〕20人

〔申し込み・問い合わせ〕電話で、あいとびあ高齢者在宅サービスセンター ☎5497-0820 へ。
■ストレッチ体操教室

運動不足のからだ、いっしょに動かしましょう。
〔日時〕3月18日(木)・25日(木)午後7時～9時〔会場〕上和泉地域センター〔定員〕15人〔持ち物〕運動のできる服、タオル〔参加費〕無料

〔申し込み・問い合わせ〕3月20日(土)午後1時～2時30分〔費用〕無料〔定員〕60人 へ。

腰痛の原因、予防の大切なこと作業療法士を講師に迎え講演と実技を通して学習します。
〔会場〕こまえ苑〔日時〕3月20日(土)午後1時～2時30分〔費用〕無料〔定員〕60人 へ。

差し押さえ財産(電話加入権)の公売

市税滞納による差し押さえ財産を売却し、市税に充当するため、公売を行います。

〔日時〕3月17日(水)午後1時30分開始〔会場〕市役所503会議室

〔問い合わせ〕収納課。

講座

■消費生活市民講座「エコ・クッキング」

〔日時〕3月18日(木)午前10時～午後1時〔会場〕中央公民館〔講師〕吉田千恵さん(粕江市消費生活相談員)〔参加費〕300円〔定員〕先着20人
〔申し込み・問い合わせ〕市民生活課へ。

■市民ゼミナール「歌舞伎の魅力を探る」

日本の古典芸能の一つである歌舞伎の見方・楽しみ方について学びます。
〔講師〕北瀬喜久さん(国立劇場芸能部制作室専門員)〔日時〕第1回3月11日(木)午後2時～4時、第2回3月19日(金)(国立劇場鑑賞)3月公演作品は「鏡山旧錦絵」入場料一人4,880円自己負担〔会場〕中央公民館

●今月は、固定資産税・都市計画税第4期分、国民健康保険税第6期分の納期です

児童館

◎岩戸児童センター

☎3489-15414

■幼児のつどい 毎週金曜日、午前10時30分～11時30分。内容は、5日おかいものごっこ。12日お別れ会。対象は幼児(保護者同伴)。参加は自由。持ち物は上置き。

■手づくりあそび 10日(水)午後3時～4時「プラ板でネームプレートを作ろう」。対象は幼児

館〔定員〕20人(先着順)

※国立劇場での鑑賞のみも受け付けます。希望者には国立劇場での鑑賞も用意しています。
〔申し込み・問い合わせ〕3月3日(水)午前9時から中央公民館 ☎3488-4411 へ。

講演

■講演会「遺伝子組み換え問題を考える」

〔日時〕3月3日(水)午前10時～正午〔講師〕天笠啓祐さん(ジャーナリスト) 遺伝子組み換え問題に関しては10年以上も前から警鐘を鳴らし続けてきた方です。関連する著書も多数ありますが、今回は「遺伝子組み換え―食物編」(現代書館)を参考に、ス

相談

■生ごみ堆肥化相談会

ぼかし(発酵促進資材)で生ごみの堆肥化にご協力いただいている市民の方で生ごみ堆肥が上手に作れなかったり、利用方法等にご質問のある方は、プラトマの会員が、生ごみの堆肥化の相談に応じます。
〔日時〕3月11日(木)午前10時30分～11時30分〔会場〕粕江市ピン・缶リサイクルセンター〔問い合わせ〕清掃課。

火の用心 まかせずたよらず 自分から

3月1日(月)から7日(日)まで春の火災予防運動です

粕江消防署

(保護者同伴) から小学生まで。定員20人。

■母親講座 ろうを使ったお花(ペーパーフラワー)を作ってみませんか。4日(木)午前10時～正午。対象は母親先着20人。申し込み電話可。無料。

◎和泉児童館

☎3480-1441

■幼児のつどい 毎週木曜日、午前10時30分～11時30分。内容は、4日写真立て作り、3月誕生会、11日お別れ会、誕生会(1年間)。対象は幼児(保護者同伴)。参加は自由。持ち物は

ライドやビデオなども活用してわかりやすく話してもらいます。
〔申し込み・問い合わせ〕西河原公民館 ☎3480-3201 へ。

ほっとらいん6.39

■パル社交ダンスサークル

▽パーティー形式の自由練習。毎月第2・4火曜日午後6時30分～8時30分西河原公民館。なるべくペアで参加を。1回100円～200円。▽会員募集 毎週木曜日午後6時～9時中央公民館。初心者4月1日(木)から、経験者随時。特に男性募集。会費3,000円〔問い合わせ〕小杉 ☎5497-0855。

■粕江市スケート愛好会

3月6日(土)午後6時～8時向ヶ丘遊園スケートリンク(内リンク)貸し切りで初心者から上級者までクラス別に指導。現地集合解散・駐車場無料。大人1,000円中学生以下600円貸靴料800円。手袋・帽子持参〔問い合わせ〕小林 ☎3480-8248。

■エアロビクス・参加者募集

毎週火曜日午前10時15分～11時5分ポケットビル。5～10人募集。簡単なエアロビクスほか。月3回は3,000円月4回は4,000円。保育あり〔問い合わせ〕ちなみ ☎5497-2246。

■コスモス料理グループ・会員募集

毎月第4水曜日午前9時30分～午後1時30分中央公民館。約1,600円〔問い合わせ〕今泉 ☎3489-0314。

■押花の会・押し花体験会

3月30日(火)午後1時30分～3時30分中央公民館。参加費1,000円〔問い合わせ〕飯田 ☎3489-8003。

■粕江難病患者と家族の会・相談会

3月9日(火)午前10時から中央公民館。手足のしびれやこわ張りでお困りの方、難病相談員が応じます〔問い合わせ〕伊藤 ☎3480-0938。

■粕江探鳥会・バードウォッチング

3月21日(日)午前9時和泉多摩川駅前集合。多摩川で観察します。午後1時ごろ終了予定。参加費200円。昼食・筆記具・ある方は観察用具持参。雨天中止〔問い合わせ〕松村 ☎3480-8049 (午後6時～8時)。

■気功教室木樹会・会員募集

毎月第2・4火曜日午前10時～正午中央公民館で練習しています。1回1,000円。初心者歓迎。体験入会随時〔問い合わせ〕若林 ☎3489-0734。

■粕江付近案内・粕江文化会

▽3月7日(日)午前8時30分粕江駅に集合、横浜市の三溪園、本牧から山手、雨天14日。弁当随意▽3月20日(土)午後1時粕江駅集合。世田谷区郷土資料館から駒沢公園。雨天翌日〔問い合わせ〕田代 ☎3480-8763。

■粕江書芸会・小中学生書道学習

毎週土曜日午後1時～3時岩戸地域センター〔問い合わせ〕吉田 ☎3489-5726 (木曜日以外)。

■四季の会・はかまの着付け講習

3月5・19・26日中央公民館。はかま有り。費用3,000円。8人募集〔問い合わせ〕赤荻 ☎3480-1777。

■ボランティア募集

3月27日(土)多摩川市民イベントの実行委員とボランティア募集〔問い合わせ〕佐藤 ☎3480-5433。

■屋台村出店募集

3月27日(土)多摩川市民イベントにて。15店募集。出店3,000円。往復はがきに住所・氏名・電話番号・販売品を記入、東和泉3-7-11-101市民のひろば内金梨花3月8日消印有効〔問い合わせ〕金 ☎3480-5433。

図書館

子どもおはなし会

▽中央図書館 3日・10日・17日・24日・31日(各水曜日) いずれも午後3時30分から(4歳以上の子ども)

親子で楽しむおはなし会

▽中央図書館 11日・25日(各木曜日) 午前10時30分から(3歳以下の子どもと保護者)

【問い合わせ】中央図書館 ☎3488-4414

子ども工作教室

身近なものをつかって、たこやマジックハンドを作ろう。

【日時】3月26日(金)午後2時〜4時(会場)中央公民館【対象】小学生(定員)先着20人
【申し込み・問い合わせ】3月1日(月)から中央図書館(☎3488-4414)へ。

西河原おはなし会

各回とも【会場】2階幼児室
【時間】午後3時30分から(3月4日だけ午後2時30分から)
▽3月4日(木)いべんと西河原とくべつおはなし会・おりがみ・こうさく【音であそぼう】特別講師・甲田美樹さん(音楽療法士)世界各地の楽器を演奏していっしょにあそびます▽3月11日(木)【絵本】ふたりはいっしょ【かみしばい】よくばりわんわん【おりがみ】犬▽3月18日(木)【絵本】はなのあなのはなし【おはなし】はなたれこぞうさま【おりがみ】はくちょう▽3月25日(木)【絵本】いっしょにおはなみ【かみしばい】うらしま

たろう(こうさく)きりがみーさくら

【問い合わせ】西河原公民館 ☎3480-3201

上和泉地域センター図書室おはなし会



を合言葉にボランティアを体験してみませんか?
【期日】3月13・27・28日【対象】中高生以上【定員】30人
【会場】あいつとあそびセンターほか
【申し込み・問い合わせ】狛江社協ボランティアセンター ☎3488-0294へ。

平成11年度春季軟式野球大会出場チームの募集

【日程】4月4日(日)からの毎日曜日。ただし、5月2日は除く
【会場】多摩川緑地公園グラウンド【資格】市内在住・在勤者で構成される13人〜20人のチーム
【参加費】1チーム15,000円(新加盟チーム18,000円(傷害保険料を含む))
【申し込み】中央公民館で3月17日(木)午後6時30分から受け付け、7時から抽選会。参加届・参加費持参。

※本部では、お手伝いしてくれる方を合わせて募集しています。
【問い合わせ】大久保スポーツ店 ☎3489-4166

ホストファミリーの募集

電気通信大学では短期留学生(春学期)のホストファミリーを募集しています。

【条件】①留学生に個室が提供できる②大学まで1時間以内③家族構成は夫婦など2人以上
【期間】4月〜9月の6ヵ月

ぼらシップ'99参加者募集

今まで、ボランティアをしてみようかと思っていたけれど、どうしてもいいのかわからない、きつかけがなかった方、一度参加しませんか。中高生以上を対象に、ぼらシップ'99(ボランティアスクール)を行います。「であい・ふれあい・ささえあい」

募集

狛江市民総合体育館運営審議会委員を公募します。

狛江市民総合体育館運営審議会は、狛江市教育委員会が依頼した体育施設の運営に関する事項について、調査、審議し、報告するとともに体育施設の運営方法について必要な意見を述べることであります。

現在の狛江市民総合体育館運営審議会委員は、平成11年3月で任期満了となります。

このため、教育委員会では市民総合体育館の目的達成に協力できる方を次期委員として公募することになりました。

なお、会議は平日の夜間、年3回程度予定しています。

【応募資格】市内在住・在勤者で20歳以上の狛江市民総合体育館利用者(社会教育関係団体加入者は除く)【募集人員】2人
【応募用紙の配布および申込期間】3月2日(火)〜15日(月)、狛江市民総合体育館
【問い合わせ】狛江市民総合体育館 ☎3430-1141 午前8時30分〜午後5時まで(土・日を除く)。

お知らせ

大学通信教育合同入学説明会

講義内容・学習方法・受講手続き等、19校の大学・短期大学の教職員が直接相談を受けます。
【日時】3月6日(土)正午〜午後5時・7日(日)午前11時〜午後4時30分【会場】新宿エルタワー
【参加費】無料
【問い合わせ】財私立大学通信教育協会 ☎3818-3870

中央公民館のつどい

『ふれあおう ひろげよう 参加の輪』

昨年、中央公民館は、開館20周年を迎えました。「中央公民館のつどい」では、中央公民館利用者で組織された実行委員会が中心となり、「手づくり」をモットーに多彩な催しを企画し、皆さんに、日ごろのケループ活動を一覽いただく機会にしたいと頑張っています。
今年は「ふれあおうひろげよう参加の輪」をメインテーマに、つどいを開催します。皆さんの来場をお待ちしています。

公開活動

それぞれの団体が、日ごろの活動を公開します。

英会話、大極拳、ヨガ、ストレッチ体操、ジャズダンス、ウクレレ、カラオケ、囲碁、社交ダンス、民謡、ステンドグラス、コース、絵画、自強術、フォークダンス、シャドーボックス、クラシックバレエ、編み物、フランダース。

展示・作品展

和紙ちぎり絵、ペン習字、書道、水墨画、水彩画、写真、生け花、手工芸、彫刻、陶芸、絵画。

講習会

クラシック・バレエ 11日(木) 午後1時45分〜6時 ヨガ 13日(土)夜間 抹茶のたて方 14日(日)午前 竹細工 午前・午後 囲碁指導 14日(日)午前・午後

発表会

カトレア健康カラオケ 10日(水)午後1時 狛江マンドリン・ギタークラブ 12日(金)午後2時 狛江ジャンソンの会 13日(土)午後2時 詩吟5団体合同発表会 (真詠会・岳窓会・春吟倶楽部・緑神会・吟星会) 14日(日)午後1時 ハーモニカ愛好会 14日(日)午前10時 ハウオリ・ウクレレメイツ 10日(水)午前10時

公民館主催事業

▽つどい寄席 古典落語 初音家左橋さん(真打ち) 12日(金)午後6時30分開演
▽文化のつどい「人形劇」人形劇団ブーク公演13日(土)午前10時30分
▽いきいき広場「音楽で遊びませんか」14日(日)午前10時開演
▽大道芸(青年教室) 14日(日)午前・午後

その他の催し

▽ふれあい喫茶室(保育室利用グループ) 13日(土)14日(日)午前・午後
▽大型紙芝居 14日(日)午前11時と午後2時(劇団交差点)プログラムを配布しています。
【問い合わせ】中央公民館 ☎3488-4411

講演会

▽「青い空を子供たちに」講師 小森香子さん(狛江詩の会) 14

